

在宅医療研修室 新設のご紹介

公立黒川病院は、平成17年4月より黒川地域行政事務組合から指定管理を受けており、外来診療や入院診療の他、訪問診療を通じて黒川地域の地域医療に関わって参りましたが、昨今の在宅医療のニーズの高まりもあり、令和5年9月より在宅医療研修室を新設致しました。現在は医師3名、看護師2名、事務員1名にて日々奮闘しておりますが、通院困難な高齢の方や、難病あるいは悪性疾患を抱える患者様の心身に寄り添い、ご家族を支援していくことにとても大きなやりがいを感じております。時には大きな悲しみを共有する事例もありますが、その合間に会える患者様やご家族の“素敵な笑顔”が、逆に私たちを励ましてくれることがとても多く、地域と共生する医療を実感しています。



ワンチーム連携して



また、都市部や県外からも、当院での在宅医療や地域医療を学びたいと願う多くの初期研修医や専攻医、医学生を受け入れることが増えたこともあり、令和6年3月には、日本在宅医療連合学会が認定する在宅医療認定専門医の研修プログラム施設となり、現在1名の専攻医が研修中です。

“全ては地域のために”、併設のくろかわ訪問看護ステーション、外部の訪問看護ステーションスタッフを始め、地域連携センター・居宅介護支援事業所・訪問リハビリテーション・病棟や外来等の全てのスタッフと共に、ワンチームとしてこれからも黒川地域の在宅医療を支えて参ります。

外来診療担当表

診療科		月	火	水	木	金	土
内科・総合診療科 (院内標榜) ◆土曜日受付 8:30~11:30 ※1 第1・3・5月曜日休診 ※2 原則予約制	午前	角田・松尾 綾香・山口 村中 金澤(※1)	南家・横道 筒井／新妻 植田	角田・松尾 大友・新妻 応援医師	角田・高橋 上原・村中 大友・金澤	南家・横道 山口 東北大医師 応援医師	交代制
	午後	筒井・山口	高橋・植田	新妻・大友	横道(※2) 東北大医師	村中 応援医師	—
小児科 ※3 第1・3金曜日休診 ※4 第1・3・4金曜日休診 ◆発達相談予約制	午前	岩城	岩城	岩城	岩城	岩城(※3)	—
	午後	岩城	岩城	岩城	—	岩城(※4)	—
外科	午前	芳賀 東北大医師	大槻・松本 東北大医師	大槻・芳賀 東北大医師	大槻・松本 応援医師	芳賀 応援医師	—
	午後	—	—	—	—	—	—
整形外科 ◆初診受付 8:00~10:30(紹介状必要) ◆再来受付 8:00~11:00(予約制)	午前	田中	東北大医師	東北大医師	田中	田中	—
	午後	—	—	—	—	—	—
婦人科 ※5 午後予約制	午前	相良	相良	相良	相良	相良	—
	午後	相良(※5)	相良(※5)	相良(※5)	—	相良(※5)	—
耳鼻いんこう科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	東北大医師	—	—	東北大医師	—	—
眼科 ◆受付時間 8:00~11:00	午前	東北大医師	—	東北大医師	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
皮膚科	午前	—	応援医師	—	—	応援医師	—
	午後	—	—	—	—	—	—
泌尿器科 ※6 第1・3・5金曜日休診	午前	田口	田口	田口	田口	田口(※6)	—
	午後	田口	—	田口	—	田口(※6)	—

※毎月最初の来院日には、**会計時に窓口へ**保険証の提示をお願いします。
※入院患者さんの急変や、医師の出張等により変更になる場合もありますので、院内掲示版やホームページ等でご確認ください。
※土曜午後・日・祝祭日は、全科休診です。急患はこの限りではありませんので、お電話にてお問合せください。

訪問診療担当表

	月	火	水	木	金
午前	上原	綾香	綾香	綾香	上原
午後	綾香	上原	上原／筒井	上原／筒井	筒井

公益社団法人 地域医療振興協会

公立黒川病院

〒981-3682 宮城県黒川郡大和町吉岡字西松木60

TEL:022-345-3101 FAX:022-345-3143

令和6年5月現在
〈受付時間〉午前8:00~11:30 午後1:30~4:00
※診療科によって一部異なります



KUROKAWA

緑風病院

Vol.31
Jun 2024

すべては地域のみなさまのために
公立黒川病院だより
発行：公立黒川病院 地域連携室

巻頭言：ダンボは羽がなくても飛べる

公立黒川病院 管理者 角田 浩

今から80年以上前の1941年10月23日、ディズニーのアニメーション長編映画「ダンボ」が公開された。

日本はまだ参戦していなかったが、欧州では、第二次世界大戦が始まっており、太平洋戦争が始まろうとしていた時期であった。市井の人々の中に不安がまん延し、未来への希望どころではない時代であったのであろう。その時代にダンボは公開された。子象のダンボはサーカスで生まれたが、耳が大きだけで化け物扱いされており、また、生まれた直後から母親象から引き離されるという悲しさも味わっていた。

ネズミのティモシーがダンボをサーカスのスターにしようとするが、かなわず。ティモシーもダンボも失意の状態が続いていた。ティモシーはひょんなことからダンボがその耳を使って空を飛べることを知り、ダンボは自分をからかっていたカラスから、「空を飛べる魔法の羽」を授かり、羽の力を信じて崖から飛び降り、大空に飛び立った。

サーカスの舞台に立ったダンボは飛び降りる最中にその「空を飛べる魔法の羽」を握りしめた鼻から飛ばしてしまったが、落ちる最中のティモシーの「空を飛べる魔法の羽」はただの羽でカラス達がダンボを励ますためのものだ、という必死の訴えで羽

がなくても自分の力でダンボはサーカスの観客の上を飛んだのである。

ダンボは自分の力で飛んだ。羽がなくても。しかし我々はそうはいかない。公立黒川病院には励ましてくれるティモシーも必要である。

羽を与えてくれるカラスも必要である。しかし、到底自力のみでは飛べない。たくさんの周囲の助けがなければ飛べるものではない。常に愛情持って励ましてくれるティモシーは連携してくださる機関の皆さまの顔、顔、顔である。

「空を飛べる魔法の羽」は、困ったら助けてもらえる、自分たちがお役に立てるような患者様も送ってもらえる、という連携してくださる機関による安心感である。

しかし、当院にはそれだけで自力で飛べる力があるわけではない。

連携してくださる各機関の助けが必要である。助けをいただいて少しでも地域密着の地域医療を進めよう。

今年度もまた引き続き、ダンボのように空を飛ぶ力を与えていただきたい。

よろしくお願いいたします。

着任のご挨拶



内科医 やまぐち なおき 山口 直樹

令和6年4月より内科で勤務しております山口直樹と申します。本年度で医師10年目です。地元は群馬県ですが東北大学出身で、大学卒業後は山形市立病院済生館で臨床研修を行い、その後は糖尿病内科を専攻とし東北大学病院糖尿病代謝科に入局いたしました。しかし実家の事情で地元群馬に戻り、地元の大学病院で糖尿病・内分泌の専門研修を続けておりました。専門診療にもやりがいを感じていたのですが、研修医のころから抱いていた総合診療・地域医療の憧れを捨てきれず、また以前にお世話になった東北地方で1から学びたいと考え、このたびは公立黒川病院で研修させていただく運びとなりました。恥ずかしながらも私は専門領域以外の診療には疎いことや、以前と比べ患者様との距離がとてもし近いことなどから、十分に寄り添った医療を行っているとはいえず、日々不甲斐なさを痛感させられています。

黒川地区は七ツ森の山々と広大な田園風景が望める美しい地域で、以前居住していた土地とよく似ており、勝手ながら親近感を抱いております。この美しい地域とここに暮らす人々の生活と健康を守りたいという気持ちを強く持っております。総合診療医としてはたいへん未熟な身ではありますが、少しでも早く一人前になるよう努力してまいりますので、御指導・御鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、当院に勤務する前は、糖尿病や甲状腺などの内分泌疾患の診療を行っておりました。今まで培ってきた経験をここで活かしたい思いもあり、判断に迷われる症例など、お困りの際は是非ご相談いただけますと幸いです。



内科医 にいつま いくみ 新妻 郁未

令和6年4月より公立黒川病院内科に赴任いたしました、新妻郁未と申します。今回ご縁があり、公立黒川病院で7ヶ月間勤務させていただくことになりました。短い期間ではありますがよろしくお願いします。

私は仙台市青葉区出身で、2015年自治医科大学卒、医師10年目です。内科医として活動して参りました。

自分は自治医大卒医師であり、県からの派遣医師として働いております。これまで初期研修を含めて2つの大学病院、二次救急病院、第二種感染症指定医療機関、僻地診療所と様々な規模の病院で働いて参りました。個人的な事情で栃木県の医療機関でも勤務歴があります。

複数の病院、複数の地域で働いておりますと、土地によって人間・風土・産業など様々の違いを感じます。さらには、病院事情・介護保健事情・住民の皆さんの事情もそれぞれ異なっていることを強く感じます。

数年で職場を転々とししますと、深く地域の事情を知ることは難しいと感じることもあります。ですが、それぞれの事情を抱える中でも患者さんのため・地域のために状況に合わせて医療を提供する諸先生の姿を見ることが大変な勉強になったと感じています。皆様のお力を借りて仙台市医療圏・黒川地区の地域事情にも早く慣れて、地域医療に少しでも貢献できるよう努力する所存です。

以上簡単ではございますが、着任の挨拶とさせていただきます。至らない部分もあるかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



内科医 むらなか みちほ 村中美千帆

令和6年4月より公立黒川病院の内科で勤務しております村中美千帆と申します。これまでは認知症と画像診断に関わる研究を行って参りましたが、この度、一般内科の研修を行うためにこちらに着任させていただきました。

研究についてですが、認知症の診断は、以前は臨床症状から診断がなされておりましたが、診断技術や研究の進歩により画像診断など新たなデバイスをを用いた診断が行われるようになってきております。また認知症のみならず、高齢者ではフレイル・サルコペニアなど身体機能が低下することにより日常生活に支障を来し、寝たきりとなることがあります。今後の高齢化社会で、少しでも健康な時間を長く過ごせるよう介入すべき要因について勉強して参りました。

一方、公立黒川病院のような一般内科では、認知症に加えて各種の疾患を抱えている患者さんが多くいらっしゃいます。今までのように認知症だけではなく、その方の抱える医学的な問題を総合的に診る必要があり、毎日が勉強の日々を送っております。患者さんの抱える医学的問題について、ひとつひとつ丁寧に取り組みたいと考えております。一般内科の臨床からは長く離れていたため至らぬ点も多々あるかと存じますが、ご指導、ご鞭撻の程、何卒よろしくお願いいたします。

近隣の医療機関や施設の関係者の皆様には様々な場面でお世話になるかと思います。病院は医学的な介入はできても、日々の生活に寄り添うのは介護関係者であることも多々あり、連携が重要であると日々感じております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。



内科医 おおとも りな 大友 莉那

令和6年4月1日より、公立黒川病院内科に勤務しております、大友莉那と申します。現在は医師6年目で、前年度は栗原市立栗原中央病院に勤務しておりました。自治医科大学を卒業し、宮城県の地域医療に貢献すべく日々奮闘しています。当院では一般内科として勤務しており、外来・入院を担当しています。また、現在は週に1日、東北大学病院リウマチ膠原病科で研修しています。総合診療では、不明熱や不明炎症、関節痛など膠原病疾患が鑑別に挙がることも多く、専門科での勉強の必要性を感じたからです。新規の疾患概念も出てきており、原因がわからない症状がその疾患の一症状であることもあります。今後の診療に活かせるよう、勉強していきたいと思っています。

これまでは黒川地域に関わる機会がなかったため、今回初めて黒川地域の医療に携わることができるのを嬉しく思っています。地域の特徴を把握することから始まりますが、早く地域に溶け込み、馴染んでいきたいと思っています。また、適切な医療を提供し、地域の皆様に信頼していただけるよう、多職種の方々と協力しながら一人一人に向き合っていきたいです。

地域の医療機関、施設のスタッフ、先生方におかれましては、今後関わる機会が多々あると思います。まだまだ不慣れであり、至らない点もあるかと思いますが、どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。



医師紹介 それぞれの専門分野を併せてご紹介いたします。



管理者 かくた ひろし 角田 浩

●専門分野
内科
●専門医資格等
日本プライマリ・ケア連合学会指導医、日本睡眠学会睡眠医療認定医師、日本病院総合診療医学会認定医、精神保健指定医、ボトックス施注資格（経縮、斜頸、多汗症）、義肢装具等適合判定医師、日本リハビリテーション医学会認定臨床医
●一言
日本睡眠時無呼吸症候群（SAS）、回復期リハビリ病棟についてのご相談、消化管内視鏡検査を担当しております。



副管理者 なん か しゅんすけ 南家 俊介

●専門分野
内科、循環器科
●一言
主に循環器疾患についての診療を行います。心エコー、ホルター心電図解析、冠動脈CTなどを担当します。



健診室 室長 まつお ひでのり 松尾 英史

●専門分野
内科一般、物忘れ・認知症
●専門医資格等
認知症サポート医
●一言
健診、認知症サポートとして活動しています。もの忘れに心配の方、ご相談ください。



総合診療科 うえはら しゅうご 上原 周悟

●専門分野
家庭医療、在宅医療、総合診療、一般内科、リハビリテーション
●専門医資格等
日本在宅医療連合学会、在宅医療認定専門医・指導医、日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医、日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定医 厚生労働省認定 臨床研修指導医、認知症サポート医、ボツリヌス施注資格、がんリハビリテーション研修終了
●一言
健診・内科外来・訪問診療、入院、リハビリテーション、ボツリヌス治療を担当します。在宅医療をはじめ黒川地域の医療全般に貢献できるよう頑張ります。



内科医 やまぐち なおき 山口 直樹

●専門分野
総合診療、糖尿病、内分泌
●専門医資格等
日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医
●一言
一般内科診療、病棟管理に加え、糖尿病・内分泌診療も担当します。



院長 たかはし ひろき 高橋 広喜

●専門分野
総合診療科、消化器内科
●専門医資格等
日本病院総合診療医学会理事、評議員、指導医
日本プライマリ・ケア連合学会認定医、指導医
日本専門医機構総合診療専門研修特任指導医、日本消化器病学会専門医、東北支部評議員、日本消化器内視鏡学会専門医、日本外科学会認定登録医、日本医師会認定健康スポーツ医、ICD制度協議会ICD、臨床研修指導医
●一言
患者さんにわかりやすい説明と的確な医療が提供できるように心がけています。



地域医療センター長 よこち ひろなお 横道 弘直

●専門分野
内科、血液・免疫、総合診療、在宅医療
●専門医資格等
日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医
●一言
入院／外来診療、訪問診療を担当します。



内科医 つつい みほ 筒井 美穂

●専門分野
内科一般、老年医学
●専門医資格等
日本内科学会認定医、日本老年医学会認定老年科専門医、日本医師会認定産業医
●一言
内科一般、訪問診療・健診を中心に診療しています。高齢者診療についてお困りの事がありましたら、ご相談ください。



内科医 あやか なな 綾香 奈々

●専門分野
総合診療
●専門医資格等
総合診療専攻医
●一言
内科外来、病棟、訪問診療を主に担当しています。宜しく願いいたします。



内科医 むらなか みちほ 村中 美千帆

●専門分野
一般内科
●一言
日々の診療に丁寧に取り組みたいと思います。よろしく願いいたします。



副病院長 たなか かつゆき 田中 勝行

●専門分野
泌尿器科一般、尿路結石、前立腺肥大症、前立腺がん、尿路悪性腫瘍
●専門医資格等
日本泌尿器科学会専門医
●一言
黒川地域唯一の泌尿器科として十分な医療を提供します。



副病院長 はが いずみ 芳賀 泉

●専門分野
一般外科、消化器外科
●専門医資格等
外科専門医、マンモグラフィ読影認定医
●一言
一般外科および消化器外科を担当しています。地域の皆様に安心安全の医療を提供できますように努めてまいります。



外科医 まつもと しょうこ 松本 翔子

●専門分野
一般外科
●一言
地域医療に貢献できるように頑張ります。宜しく願い致します。



外科医 おつすき しゅういち 大槻 修一

●専門分野
外科一般、乳腺外科、甲状腺外科、下肢静脈瘤
●専門医資格等
外科専門医、マンモグラフィー読影認定医、日本透析医学会専門医
●一言
甲状腺検診、乳がん、甲状腺疾患について専門診療をしています。消化器外科、血管外科についてもご相談ください。腹腔鏡治療も行います。



内科医 にいつま いくみ 新妻 郁未

●専門分野
一般内科
●専門医資格等
日本内科学会認定医、ICD
●一言
内科外来・入院を主に担当しております。よろしく願いいたします。



副病院長 たなか まさひろ 田中 正彦

●専門分野
整形外科（股関節）
●専門医資格等
日本認定医機構整形外科専門医
●一言
下肢関節の痛み、特に股関節の痛みで困っている患者さんがいましたらご相談ください。



産婦人科 科長 さがら もりお 相良 守峰

●専門分野
産婦人科
●専門医資格等
産婦人科専門医、母体保護法指定医、産業医、日本専門医機構認定産婦人科専門医、医学博士、農学士
●一言
婦人科疾患全般を担当しています。



小児科 科長 いわき としみつ 岩城 利充

●専門分野
新生児学、心身症、発達障害
●一言
赤ちゃんの診療やワクチン、アレルギー疾患をはじめとした一般小児診療を行っています。発達障害の診療も行っていますが、これは予約が必要です。



麻酔科医 まつかわ しゅうじ 松川 周

●専門分野
麻酔科学、集中治療医学（特に呼吸管理）
●専門医資格等
日本専門医機構専門医（麻酔科）、日本麻酔科学会認定医・指導医、日本集中治療学会専門医、日本呼吸療法医学会専門医
●一言
手術麻酔を中心とした周術期管理を担当しています。麻酔は医療における基盤・基礎を担っており、患者の安全・安心に寄与する重要な部門の一つとの認識を持って業務に携わっています。



内科医 おおとも りな 大友 莉那

●専門分野
内科
●一言
内科外来、入院を担当します。よろしく願い致します。